



平成 26 年 12 月 26 日

各 位

会社名 E R I ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 中澤 芳樹
(コード番号 6083)
問合せ先責任者 経理財務グループ長 加藤 茂
(電話 03-5770-1520)

平成 27 年 5 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正、 並びに配当予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 7 月 8 日付「平成 26 年 5 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において発表いたしました平成 27 年 5 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 26 年 6 月 1 日～平成 26 年 11 月 30 日)の業績予想と本日公表の実績値について差異が生じました。また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月期通期の連結業績予想並びに配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値との差異及び通期予想の修正について

(1) 平成 27 年 5 月期第 2 四半期連結業績予想と実績値との差異(平成 26 年 6 月 1 日～平成 26 年 11 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	6,574	487	495	288	37.33
今回発表実績値(B)	5,877	14	46	6	0.90
増減額(B-A)	△696	△473	△448	△281	—
増減率(%)	△10.6	△97.1	△90.6	△97.6	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 5 月期第 2 四半期)	—	—	—	—	—

(注) 当社は平成 25 年 12 月 2 日に単独株式移転により設立されたため、前期実績はありません。

差異の理由

新設住宅着工戸数は、消費増税に伴う駆け込み需要の反動による影響の長期化に加え労務費・資材の高騰や技術者不足等により大幅に落ち込んだ状況で推移しました。

その結果、確認検査事業並びに住宅性能評価及び関連事業において住宅関連事業の売上が想定よりも下回り、売上高が業績予想よりも 696 百万円減少し 5,877 百万円となりました。

費用については、大型建築物の減少に伴う適合性判定手数料の減少に加え、業務委託費等の経費削減に努めた結果、業績予想より 223 百万円減少し 5,863 百万円となりました。

そのため、営業利益は業績予想から 473 百万円減少し 14 百万円、経常利益は 448 百万円減少し 46 百万円、四半期純利益は 281 百万円減少し 6 百万円となりました。

(2)平成 27 年 5 月期通期連結業績予想の修正 (平成 26 年 6 月 1 日～平成 27 年 5 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	13,138	902	913	541	70.01
今回発表実績値 (B)	12,395	465	501	278	36.00
増減額 (B-A)	△742	△436	△411	△262	—
増減率 (%)	△5.7	△48.4	△45.1	△48.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 5 月期)	12,509	635	651	△41	△5.33

修正の理由

通期の売上高は、厳しい環境の中、営業活動の更なる強化を図るものの、第 2 四半期累計期間の減収の影響が大きく、業績予想より 742 百万円減少し 12,395 百万円となる見込みであります。

一方、費用につきましては、人件費、業務委託費の更なる削減等のコスト削減策を推進し、営業費用が業績予想より 306 百万円減少し、11,929 百万円となる見込みであります。

そのため、営業利益は業績予想より 436 百万円減少し 465 百万円、経常利益は 411 百万円減少し 501 百万円、当期純利益は 262 百万円減少し 278 百万円となる見込みであります。

2. 配当予想の修正

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成 26 年 7 月 8 日発表)	17 円	17 円	34 円
今回修正予想		13 円	30 円
当期実績	17 円		
※前期実績 (平成 26 年 5 月期)		17 円	17 円

(注) 当社は平成 25 年 12 月 2 日に単独株式移転により設立されたため、第 2 四半期の前期実績はありません。

修正の理由

当社は、株主への利益還元を経営の重要な課題ととらえておりますが、配当については、業績を勘案しながら、企業体質の強化と将来の事業展開のために内部留保の充実を図るとともに、中間配当及び期末配当として年 2 回、長期継続的に配当を行うことを基本として、株主への利益還元を行っております。

しかしながら、平成 27 年 5 月期の配当予想につきましては、前述の業績予想の修正に鑑み、誠に遺憾ながら期末 13 円・合計年間 30 円に修正させていただきます。

株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、業績の早期回復に向けて全力を挙げて取り組んでまいりますので、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上